

教育事業別報告書

事業名	地域力向上事業 なすかしサマーグレートキャンプ
趣 旨	20名の小学生がボランティアと15日間にわたって地域の自然や文化、施設や人材等の特色を生かした様々な活動に集団で挑戦する過程で、自分で考えて行動する力、仲間に対する思いやりや助け合う心、身近な方々や社会に対する感謝の気持ち、忍耐力等を育てていく。また、メディアリテラシーに関する知識や技能にも触れ、将来の社会を担う若者を育てる。
期 間	平成28年7月24日（日）～8月7日（日） 14泊15日
募集人員 (募集結果)	小学5・6年生 20名 応募総数55名 参加者人数22名 (小学5年生9名、小学6年生13名)

① 事業の特色

14泊15日の活動を【キャンプトレーニング】【那須連山縦走登山】【100km ウォーク】の3つのステージに分け、それぞれ関連・発展性のある目標を持って活動に取り組んだ。特にテーマを『自分に挑戦する最高の夏!!』とし、自分自身の目標や体力的に厳しい活動に挑戦することを活動の柱とする中で、思いやりや気遣いなど、他者との関わりについても学んでいった。また、SNSを利用し、子供たちがまとめた情報を毎日発信した。



【キャンプトレーニング】



【那須連山縦走登山】



【100km ウォーク】

② 事業の成果と課題

<事業の成果>

- ・那須連山縦走登山では、体調不良のため残念ながら2名の早期下山者が出たが100kmウォークでは登山の反省を生かし、健康面に留意して全員がゴールすることができた。
- ・発信する情報の内容について子供たちが積極的に話し合っており、より良いものにしようとしていた。
- ・地域に住んで活躍されている様々な方々の話を聞くことで、自分の夢について考えるよい機会になった。(熊撃ちの話、サックス演奏、天文の話、地域興しの話)

<事業の課題>

- ・14泊15日という長期のキャンプであることや、キャンプの始まる時期が早く、大学の試験期間と重なっていたために、期待していた学生ボランティアが集まらず、職員が子供たちと過ごすことになってしまったので、次年度は、時期や期間を見直し、学生ボランティアがたくさん参加できるような形を実現していきたい。

(企画指導専門職 吉田 淳也)